

WCRP日本委員会女性部会 主催



いのちに関する学習会

「行動できる地球市民を育てるために

—沖縄での学びから、
これからの私たちにできること—

日時：2026年3月7日（土）13時30分～16時30分

場所：聖イグナチオ教会 / 岐部ホール 4階 集会室404

※対面・Zoomでのハイブリッド開催

〒102-0083 東京都千代田区麴町6-5-1

※JR中央線・東京メトロ丸の内線
東京メトロ南北線「四ツ谷」駅から徒歩約4分

講師：辰巳 頼子教授
(清泉女子大学地球市民学部)





本学習会では、「行動できる地球市民を育てるために—沖縄での学びから、これから私たちにできること—」をテーマに、昨年10月にWCRP日本委員会女性部会が、沖縄で実施した宗教別学習会およびフィールドワークを手がかりとして、沖縄の歴史的・社会的背景をあらためて学びます。

その上で、学びを単に「知識」ととめるのではなく、私たち一人ひとりが日常や地域、社会の中でどのような行動や実践につなげていけるのかを、ともに考える場としてまいります。それぞれの場所で得た学びや知見を出発点に、日常の中で一人ひとりがどのように実践へとつなげていくのか。「行動できる地球市民を育てる」ことに力点を置いた学びの場を提供します。

プログラム (敬称略)

- 13:30 開会・平和の祈り
開会挨拶：松井ケティ女性部会部会長（清泉女子大学キリスト教文化研究所客員教授）
- 13:40 【第一部】沖縄での学びの共有：女性部会委員
- 14:05 【第二部】講演：辰巳 頼子教授
テーマ：「フィールドワークで得た学びを行動へとつなげるために」
- 15:15 休憩
- 15:30 【第三部】グループワーク・アクションプラン作成 ※対面参加者のみ
- 16:25 閉会挨拶：河田尚子副部会長（アル・アマーナ代表）
- 16:30 平和の祈り・閉会

講師プロフィール

辰巳 頼子教授

清泉女子大学地球市民学部教授。兵庫県尼崎市生まれ。国際基督教大学教養学部卒業。上智大学大学院外国語学研究所修了。博士(地域研究)。フィリピンの南部のムスリム民族集団「マラナオ」を事例に宗教復興を人類学的に研究している。近年では、フィリピンの国内避難民や日本の震災からの避難民について調査を行う。

お問い合わせ・お申し込み

(公財)世界宗教者平和会議日本委員会

<https://www.wcrp.or.jp>

☎ 03-3384-2337

✉ rfjp-info@wcrp.or.jp

申し込みメ切：2026年2月28日（土）17：00

<https://docs.google.com/forms/d/1Cx9fWS7M17byvlp-14K7kyISiHWf7j-StkftYZtpiog/edit>

